



長久手市教育委員会

愛知県政記者クラブ、名古屋教育・医療記者会
瀬戸市記者クラブ 同日発表

令和4年3月17日（木）
愛知県公立大学法人 愛知県立大学
担当 学務課 教育福祉学部担当 松原
電話 0561-76-8822
E-mail kyofuku@bur.aichi-pu.ac.jp

長久手市教育委員会
担当 教育総務課 宇井（うい）
電話 0561-56-0625

愛知県立大学教育福祉学部と長久手市教育委員会が スクールソーシャルワークに関する協定を締結します

愛知県立大学教育福祉学部と長久手市教育委員会が、「学校における困難事例をめぐる教職員とスクールソーシャルワーカー等との連携に関する共同研究」を推進するため、下記のとおり協定を締結することとなりました。

ぜひ、貴社にてご取材いただきますようお願い申し上げます。

1. 締結式の概要

日時：令和4年4月1日（金）午後1時～

場所：愛知県立大学長久手キャンパス 管理棟2階 学長室
（長久手市茨ヶ廻間1522-3）

締結者：愛知県立大学 教育福祉学部長 やまもと り え 山本理絵（同席 学長 く ふ き は ら れ い 久富木原 玲）
長久手市教育長 お お さ わ た か あ き 大澤孝明

2. 連携事業の内容

- (1) 困難事例をめぐるスクールソーシャルワーク実践関係者へのスーパーバイズ※に関すること
- (2) 「スクールソーシャルワークに関する教職員の意識調査」の実施に関すること
- (3) 教職員を対象とした研修会の試行実施に関すること

※スーパーバイズ：具体的事例の報告をもとに討論し、支援プロセスを検討し、実践の質を高めるように援助する。

◆ スクールソーシャルワーカー（SSWr）について◆

SSWrは、学校における児童の福祉に関する支援に従事する職員です。2008年より文部科学省の「スクールソーシャルワーカー活用事業」が始まり、愛知県立大学教育福祉学部では、2014年度からSSWr教職員研修を実施してまいりました。学校現場においては複雑化・多様化した課題を解決するためにも、SSWrを含む「チームとしての学校」が、家庭・地域と連携・協働することが求められています。

本事業を実施し、学校における困難事例をめぐる教職員とスクールソーシャルワーカー等との連携の在り方及び研修内容を検討し、その成果を学校教育及び教育行政に活かし、さらには広く地域社会に貢献することを目指します。